



佐世保市立花高小学校



=めざす児童像=

考える子

やさしい子

強い子

所在地	佐世保市花高3丁目4番1号
校長	迎 和人
児童数	618名
学級数	23学級



「花のわ会」との交流（1年生）
～チューリップの球根を植えよう～



日本文化体験「華道」（5年生）

1 目的

- 児童の発達段階に応じた様々な学習活動を通して、命や環境の大切さを学ぶとともに、学校が一人一人にとって楽しい学びの場となることで、学校教育目標である「強い子」「考える子」の具現化を目指す。
- 活気と潤いのある学校環境を整備するために、学級園等において学年に応じた草花や作物の栽培を推進する。また、地域の方との交流や平和学習等を通して児童の情操を高め、命を大切にする心を育てることにより、学校教育目標である「やさしい子」の具現化を目指す。
- 学習指導において、特別支援教育の考え方をベースとした主観的・客観的児童理解の充実を図るとともに、生命尊重、親切・思いやり、規範意識を重視した学びの深化を図りながら、やさしさあふれる自他の関わりを身に付けることを目指す。さらに、落ち着きある生活が送れるように「あいさつ・返事・廊下歩行・ふわふわ言葉」を啓発することにより、学校教育目標である「考える子」「やさしい子」「強い子」の具現化を目指す。
- 近隣の保育所や幼稚園の園児を招き、接続カリキュラムに則った遊びやふれあい活動、学校探検、学習見学等を通して交流を深め、小学校への円滑な移行を目指す。

2 実践内容

学年	時期	場所	活動内容
1年	6月～ 10月	学年園	<p>【サツマイモを育てよう】</p> <p>6月の芋さしに始まり、水やりや草取りなど、協力してお世話をする中で、秋には収穫の喜びを味わうことができた。</p>
	7月	中庭	<p>【シャボン玉遊びをしよう】</p> <p>保幼小連携事業の第2回目の活動として近隣の保育所・幼稚園児を招待し、シャボン玉遊びを行った。園児との交流を楽しみながら、自分達の進級を実感する機会となった。</p>
	11月	中庭	<p>【「花のわ会」との交流～チューリップの球根を植えよう～】</p> <p>地域ボランティア「花のわ会」の方々をゲストティーチャーに迎え、球根の植え方を教えていただいた。活動を通して、生命の大切さに改めて気付くことができた。</p>
	12月	体育館 教室	<p>【昔遊びをしよう】</p> <p>保幼小連携事業の第2回目の活動として実施した。前月の授業参観で保護者と一緒に昔遊びを楽しんだ経験を生かし、園児に約束事を教えたり、遊び方を紹介したりすることができた。活動を楽しみながら、思いやりの心を育てることができた。</p>
2年	5月～ 8月	学年園	<p>【ぐんぐんのびろ】</p>  <p>生活科で、ミニトマト・オクラ・ナス・エダマメなど、夏野菜の苗を植えて育てる学習に取り組んだ。水やりや草取りなどの世話を熱心に行うことで、どの野菜も順調に成長し、収穫の喜びを味わうことができた。また、日ごろ食べている野菜を実際に育ててみると大変な苦労があることを知り、食物の大切さを改めて感じる事ができた。野菜一つ一つの大きさの違い、小さかった苗が丈夫に根付いていく様子など、観察を通して生命の大切さにも気付くことができ、大変有意義な活動となった。</p>
	1月	学年園	<p>【花を育てよう】</p> <p>学校を花いっぱいにするために、パンジー・プリムラ・ビオラなどの花苗を植える活動を行った。苗の取扱い方や正しい移植の仕方を学びながら、お世話になった6年生の卒業式に向けて学校を美しく飾りたいという思いをもって活動することができた。</p>
3年	9月	小森川	<p>【小森川自然体験学習～水生生物とのふれあい～】</p> <p>「小森川を守る会」の方々をゲストティーチャーに招き、事前学習と合わせて2回実施した。川遊びや水生生物の採集・観察などの活動を通して、小森川の様子を詳しく知ることができ、地域の自然の豊かさに気づく良い機会となった。また、地域の方々の小森川への熱い思いを受けとめることで、子ども達は自然環境を守る事の大切さを感じ、自分たちのふるさとに流れる川を大切にしようという思いをもつことができた。</p>

3年	10月 11月	運動場	<p>【お年寄りと交流しよう～花高 GGC の方々とのグラウンドゴルフ交流～】</p>  <p>地域の方々との交流を図るために、校区内で活動されている花高グラウンドゴルフクラブ（花高 GGC）の皆さんをお迎えして例年行っている活動で、今年も2回に分けて実施した。基本的な打ち方やルールを手取り足取り教えていただいたり、一緒にゲームを楽しんだりする活動を通して、お年寄りの方々との心の交流が深まり、地域人材の活用や開かれた学校づくりを推進することができた。花高 GGC のメンバーの中には登下校時の見守り活動をされている方もいらっしゃるため、今回の交流が子ども達の元気な挨拶にも繋がっている。</p>
4年	6月 8月 12月	長崎市 体育館 体育館	<p>【平和について考えよう】</p> <p>長崎市へ出かけ、現地で平和学習を行った。全校児童が折った千羽鶴を平和公園に捧げて、原爆の被害に遭われた方々の御冥福を祈ることができた。班別学習では、各班に「長崎平和推進協会」のガイドの方についていただき、平和公園付近の被爆遺構を巡る活動を行った。ガイドの方に体験談を交えた詳しい説明をしていただくことで、貴重な体験学習となった。事後は、原爆資料館の見学で学んだことも含めた学習のまとめを行い、8月9日の平和集会での発表に繋げることができた。</p>  <p>【高齢者・障がい者疑似体験】</p> <p>「佐世保市福祉活動プラザ」からゲストティーチャーを招き、福祉体験学習を行った。車椅子や装具、アイマスクなどを使って、体が自由に動かない状態や目や耳が不自由な状態を実際に体験することで、高齢者や障がい者の苦労を実感することができた。困っている人への接し方を具体的に学びながら、実践への意欲を高めることができた。</p>
5年	10月 10月 11月	各教室 会議室 体育館	<p>【日本文化体験】</p> <p>「総合的な学習の時間」の取組として、今年度から新たに立ち上げた活動である。「華道」・「茶道」・「書道」の3回に分けて実施した。それぞれ地域人材や校内職員をゲストティーチャーとして招き、作法や技能を学ぶ体験活動を通して、日本文化のよさを実感することができた。</p> <p>【国際大生との交流】</p> <p>この活動も、今年度から「総合的な学習の時間」の取組として始めたものである。長崎国際大学の外国人留学生を招き、全2回の交流を行った。外国語活動での学びも生かしながら、ゲームや会話のやり取りを通して楽しく交流し、異文化理解やコミュニケーション能力の育成に繋げることができた。2回目の交流では、「日本文化体験」で学んだことを発表し、そのよさを伝えることができた。</p> 

5年	2月	体育館 各教室 など	<p>【保育所・幼稚園の子とも交流会をしよう】</p> <p>保幼小連携事業の第3回目の活動として実施した。近隣の保育所や幼稚園の年長クラスの園児を招待し、学校案内やグループ遊びの交流を行った。次年度4月に新入生として迎え入れる相手に思いやりの心をもって接しながら、もうすぐ最上級生となる心構えをもつことができた。</p>
6年	2月	各教室 体育館	<p>【感謝の気持ちを伝えよう】</p> <p>6年間、毎日の登下校を見守ってくださった「見守り隊」の皆さんに感謝の気持ちを伝えるために、メッセージを添えたプレゼントを制作し、2月末の「見守り隊感謝の会」で贈呈した。活動を通して、卒業への意識が高まり、多くの方々に支えられていることのありがたさに改めて気づくことができた。</p> 
1年～ 5年	11月	各教室	<p>【地域の方々との交流給食】</p>  <p>日頃からお世話になっている地域ボランティアの方々を招待し、各学級に分かれて交流給食を行った。今年度が初めての実施だったが、招待者からも大変好評で、地域に開かれた学校づくりの推進に繋げることができた。</p>
全校	年間	各教室 各家庭	<p>【「学びの下敷き」の活用】</p> <p>家庭学習の手引きを印刷した下敷きを使用することによって、子どもの学習習慣の定着を図ることができた。また、下敷き裏面の学習の心構えや発表の仕方を活用することで、授業に臨む心構えや、相手を意識した話し方や聞き方ができるようになってきている。</p>
	11月	体育館	<p>【スクールコンサート開催】</p> <p>情操教育の一環として、外部から招聘した音楽家3名と本校音楽専科教員の出演で「花高小かがやきコンサート」を実施した。音楽の美しさや楽しさを体感する活動を通して、豊かな心の育成を図ることができた。</p>
	12月	各教室	<p>【標準学力調査調査の実施（算数）】</p> <p>確かな学力の定着を図るための資料として、また、多面的な児童理解の手立ての一つとして、全学年で学力調査を行った校内研修のテーマに合わせて、今年度は算数のみの実施とした。4月の全国学力・学習状況調査や県・市学力調査等の結果から分析した各学年・学級の課題をもとに取り組んできた授業改善の成果を確かめる機会となった。</p>
	1月	校舎内 玄関	<p>【挨拶運動推進のための「のぼり旗」の作成・活用】</p> <p>早岐中学校区で地域をあげて取り組んでいる挨拶運動推進の一環として、児童会で募集した挨拶標語をデザインした「のぼり旗」を作成した。今回作成した10本は、現在、校舎内や玄関付近に設置している。今後も年次計画で数を増やし、学校周辺にも設置していくことで、気持ちのよい挨拶が飛び交う花高小学校を目指していく。</p> 

